

渥美半島はどのように登場したか？



さて、私たちが暮らすこの「豊橋」「渥美半島」はどのように現在のような豊穡の半島として誕生したのでしょうか？ NHKのようなCGはありませんが、列島誕生の時代から近年の伊勢湾台風までの中での興味深い事件、出来事、そして半島上の植生からも追いかけて、豊橋・渥美半島の構造を学び、現地でも観察します。ミナクル南稜地区市民館が送るスペシャル企画！

回	日	曜/時	内 容	講師(敬称略)
1	5/12	土曜	中央構造線と渥美半島 南から押し寄せたチャートの秘密	北海道大学 名誉教授 平川 一臣
2	5/19		照葉樹林が語る渥美半島 伊勢湾台風被害と回復の様子から渥美半島の背骨を考える	北海道大学 地球環境科学研究院 名誉教授 平川 一臣
3	5/26	14時～ 海浜植生から見る渥美半島 海岸の生態から探る「渥美半島は砂山？泥船？」		
4	6/02	15時30分 どこにでも咲いていたシデコブシ 湿地の植生と自然環境変動史「東海湖と周伊勢湾要素」		
5	6/09	16時 塩生植物が訴える将来の三河湾 敏感！汐川干潟・福江湾	愛知県環境審議会 専門調査員 中西 正	
6	6/16	土曜 9:30～ 16:00	渥美半島の地質、 そこから生まれた植生を現地で確認する 現地において数百万年前からの歴史に思いを馳せる (バスにて数か所でフィールドワーク)	のダブルキャスト

定員：40人 受講料：1,500円 会場：ミナクル 南稜地区市民館
 申込：4月13日（金）までに、ミナクル南稜地区市民館 ☎26-0010 まで 応募多数の場合は抽選